

シカジーニアス® DNAプレップキット (糞使用)

実験を行う前に…

- ・初回使用時に規定量のエタノールを⑤Buffer NWに加えて下さい。
- ・②Buffer FL、④Buffer PBに沈殿が生じた場合には50℃でインキュベートし、沈殿をよく溶かしてからご使用下さい。

操作方法

カラム・フィルターの名称と外観

EzPass Filter
カラム：透明
コレクションチューブ付

SV Column Type G
カラム：黄緑色
コレクションチューブ付

溶解

- 2.0 mLチューブ
- 1) サンプル：最大200 mg
- 2) ①Buffer PBS：1 mL
攪拌 (ボルテックス) 1分間
- 3) 静置 室温, 30秒間
- 4) 上清を新しい2.0 mLチューブに移す
- 5) 遠心 10,000×g以上, 室温, 2分間
上清を除去
- 6) ②Buffer FL：1.3 mL
懸濁 (ピペッティング)
- 7) 静置 室温, 5分間
遠心 10,000×g以上, 室温, 5分間
- 8) EzPass Filterに移す(最大量700 μLを推奨)
- 9) 遠心 10,000×g以上, 室温, 1分間
- 10) 7)の混合液がなくなるまで繰り返す

1.5 mLチューブにEzPass Filterをセット

- 11) ③Buffer EB：100 μL
静置 室温, 1分間
- 12) 遠心 10,000×g以上, 室温, 1分間
- 13) ④Buffer PB：500 μL
懸濁 (ピペッティング)

結合

- 14) SV Column type Gに移す

- 15) 遠心 10,000×g以上, 室温, 1分間

洗浄

- ろ液を捨てカラムを再セット
- 16) ⑤Buffer NW：500 μL
- 17) 遠心 10,000×g以上, 室温, 1分間
- ろ液を捨てカラムを再セット

溶出

- 1.5 mLチューブにカラムをセット
- 19) ③Buffer EB：50 μL
静置 室温, 1分間
- 遠心 10,000×g以上, 室温, 1分間

DNA溶液